

## 平成24年度事業報告

(自平成24年4月1日～至平成25年3月31日)

### 1. 会務報告

#### 1-1 会員の状況

会員種別	平成24年3月31日		入会数		退会数		平成25年3月31日	
	会員数	口数	会員数	口数	会員数	口数	会員数	口数
個人会員	174	174	16	16	27	27	163	163
法人会員	68	76	3	3	5	5	66	74
名誉会員	59	—	7	—	6	—	60	—
計	301	250	26	19	38	32	289	237

#### 1-2 会議の開催

##### (1) 総会

平成24年度通常総会は、平成24年5月25日（金）16時30分から東京都港区の「建築会館ホール」において、委任状を含め139正会員の出席により開催された。

平成23年度事業報告及び同収支決算報告が承認され、平成24年度事業計画及び同収支予算が原案どおり議決された。また名誉会員の推薦についても原案どおり承認された。続いて役員の一部改選があり、次のとおり承認された。

##### 役員(理事)

辞任者（2名） 細谷 清、水庭 武宣

就任者（2名） 廣兼 周一、金子 敏夫

##### (2) 理事会

平成24年度の理事会は、次のとおり5回開催された。

##### ① 第140回理事会（平成24年 5月15日（火）於：協会会議室）

（議事内容）

イ. 平成24年度定時総会提出議案について

ロ. 規程の改定について

ハ. 公認会計士による監査報告について

##### ② 第141回理事会（平成24年 7月20日（金）於：協会会議室）

（議事内容）

イ 一般経過報告について

ロ 入会申請について

ハ 規程の改定について

##### ③ 第142回理事会（平成24年10月31日（水）於：協会会議室）

（議事内容）

イ 一般経過報告について

ロ 入会申請について

④ 第143回理事会（平成25年 1月24日（木）於：協会会議室）  
（議事内容）

イ 一般経過報告について

⑤ 第144回理事会（平成25年 3月21日（木）於：協会会議室）  
（議事内容）

イ 一般経過報告について

ロ 平成25年度事業計画及び収支予算について

ハ 名誉会員の推薦について

ニ 規程の改定について

(3) 監事監査

平成24年度の監事監査は、次のとおり実施された。

① 平成24年 5月11日（金）

荒原、楡木両監事により平成23年度事業・決算の監査が実施された。

② 平成24年10月24日（水）

荒原、楡木両監事により平成24年度上半期中間監査が実施された。

(4) 会計監査

平成24年度の会計監査は、次のとおり実施された。

① 平成24年 5月 9日（水）

西村公認会計士、峯尾税理士により平成23年度決算監査が実施された。

② 平成24年 9月 5日（水）

西村公認会計士、峯尾税理士により平成24年度中間監査が実施された。

③ 平成24年10月16日（火）

西村公認会計士、峯尾税理士により平成24年度中間監査が実施された。

④ 平成25年 3月 1日（金）

西村公認会計士、峯尾税理士により平成24年度中間監査が実施された。

(5) 運営委員会

平成24年度の運営委員会は、次のとおり開催された。

① 平成24年12月19日（水）

（議事内容）

イ 建築研究振興協会の課題について

ロ 平成24年度上半期一般経過報告について

(6) 耐震診断委員会

平成24年度の耐震診断委員会は、下記の日程で24回開催され、既存建築物の耐震診断・耐震補強設計について検討した。

平成24年4月13日、4月16日、5月11日、5月21日、6月8日、  
6月18日、7月13日、7月23日、8月10日、9月10日、9月21日、  
10月12日、10月15日、11月9日、11月19日、12月14日、  
12月17日、平成25年1月11日、1月21日、2月1日、2月15日、  
2月18日、3月8日、3月18日

(7) 「建築の研究」編集委員会

平成24年度の「建築の研究」編集委員会は下記の日程で8回開催され、機関誌「建築の研究」の原稿依頼、編集等について検討した。

平成24年4月5日、5月29日、7月3日、8月27日、10月16日、  
11月15日、平成25年1月21日、3月4日

## 2. 業務報告

### 2-1 調査研究事業

- (1) 耐震診断で得られたデータの解析を、引き続き行った。
- (2) 国際建築研究基金の助成対象者を選考した。

### 2-2 広報普及事業

#### (1) 機関誌「建築の研究」の刊行

昭和51年発刊以来、隔月に刊行しているが、平成24年度は、210号から215号の6冊を発刊し、会員等に建築の最新情報等を提供した。

#### (2) ホームページの運営

協会の開設するホームページ (<http://www.kksk.or.jp>) を維持・更新し、各種情報を発信した。

#### (3) 建築研究に関する資料の配布

平成24年度は、以下の3点を新規に刊行し、法人会員に配布するほか、一般に実費頒布したほか、過年度の資料についても実費頒布した。

##### ① 建築研究資料第135号 (24年3月)

平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震における建物の強震観測記録

##### ② 建築研究所年報平成23年度版

##### ③ 既存建築物の耐震診断・耐震補強設計マニュアル(2012年版)

#### (4) 海外機関CIB, RILEMのみならず、国内関係団体の会員として活動し、情報の収集に努めた。

### 2-3 講習会等事業

#### (1) 土曜塾「建築工学に必要な確率論を学ぶ」の開催

5月12日から6月16日まで毎週土曜日に「建築工学に必要な確率論を学ぶ」講習会(講義と演習・全6回)を建振協会議室において開催した。

講師：青木義次氏 ((一社)建築研究振興協会副会長) (参加者22名)  
(東京工業大学大学院理工学研究科教授 (24.3.31まで)・工学博士)

#### (2) 「東日本大震災での鉄骨置屋根構造の被害調査報告会」の開催

建築研究開発コンソーシアム及びつくば立原会との共催により、8月30日(木)に建築会館ホールにおいて「東日本大震災での鉄骨置屋根構造の被害調査報告会」を開催した。講師：柴田明德氏(東北大学名誉教授)他(参加者159名)

#### (3) 「既存建築物の耐震診断・耐震補強設計マニュアル2012年版」講習会の開催

(一社)構造調査コンサルティング協会及び横浜市建築設計協同組合との共催により、9月19日(水)に建築会館ホールにおいて「既存建築物の耐震診断・耐震補強設計マニュアル2012年版」講習会を開催した。(参加者210名)

#### (4) 『実務者のための「既存鉄骨造体育館等の耐震改修の手引と事例」講習会』の開催

(一財)日本建築防災協会との共催により『実務者のための「既存鉄骨造体育館等の耐震改修の耐震改修の手引きと事例」講習会』を、東京(9月24日)と大阪(9月27日)とで開催した。(参加者 東京103名 大阪61名)

#### (5) 「建築技術研究フォーラム2012」の開催

つくば立原会との共催により、11月13日(火)に(独)建築研究所(つくば市)の本館2階講堂において「竜巻被害の概要」等について建築研究所研究員の講演会を開催した。(参加者20名)

### 2-4 出版事業

「既存建築物の耐震診断・耐震補強設計マニュアル(2012年版)」を発行するとともに既刊の書籍を販売した。

## 2-5 受託による調査研究事業

平成24年度は、12件の受託研究を実施した。

そのテーマ別件数は、以下のとおりである。

(1) 建築材料に関する調査・研究	2件
(2) 工法・施工技術に関する調査・研究	1件
(3) 構造・地震動に関する調査・研究	3件
(4) 都市・住宅・環境に関する調査・研究	6件
	計 12件

また、委託者属性別件数は、以下のとおりである。

(1) 公益法人等	1件
(2) 民間企業	11件
	計 12件

## 2-6 建物調査診断事業

平成24年度は、149件の建物調査診断事業を実施した。

(1) 既存建築物の調査・診断	26件
(2) 耐震診断・耐震補強設計	4件
(3) 外部の設計事務所が行った耐震診断・耐震補強設計の評価	112件
(4) 技術性能評価	5件
(5) 評価取得のための技術指導	2件
	計 149件

委託者属性別件数は、以下のとおりである。

(1) 国・地方公共団体	10件
(2) 公益法人等	4件
(3) 民間企業	135件
	計 149件

## 2-7 材料検査事業

平成24年度は、八王子試験所、戸田試験所のJNLA登録を維持しつつ、茅ヶ崎試験所を加えた3試験所で、次の試験を実施した。

(1) コンクリートの設計基準強度確認のための圧縮強度試験	7,268件
(2) 鉄筋の素材、継手部確認のための引張強度試験	1,527件
(3) 既存建物から採取したコンクリートコアの圧縮強度試験	13,676件
(4) 既存建物から採取したコンクリートコアの中酸化深さ測定	12,628件
(5) 硬化コンクリートの塩化物含有量等分析試験	143件
(6) 小径コアの圧縮強度試験	1,907件

JNLA：工業標準化法に基づく試験事業者登録制度  
(独)製品評価技術基盤機構